

## 研究主題

課題を発見し、主体的に学ぶ児童生徒の育成  
～児童生徒の振り返りが次の学びにつながる授業を目指して～

2学期から学部授業研究会、全校授業研究会を行っています。今年度は、各学部の授業改善コーディネーターを活用し、単元構成や授業内容等アドバイスをいただきながら授業づくりを進めています。また、全校授業研究会、学部授業研究会ともに、タブレット型端末のアプリを使って、協議を行いました。

今回は、10月30日に実施した高等部の全校授業研究会について紹介します。



### <高等部2年 家庭科2グループ「元気なからだをつくる食事」>

**本時のめあて** ・自分が考えた弁当の献立を友達と紹介し合い、五大栄養素の表を参考に感想やアドバイスを伝える。

#### 授業者からの授業説明

五大栄養素の観点をもって自分の食生活を振り返る、今後弁当を買ったり作ったりするときに学んだことを生かすことを目標に進めた題材。本時は前時に考えた弁当の献立を紹介したり、紹介された献立のよいところや気付いたことを発表し合ったりする活動を行った。

#### 授業研究会から

参観者は、以下の視点で授業を参観しました。

高等部の「目指す生徒の姿」「課題を発見する姿」に着目した授業改善の観点

- ①学習内容が分かり、目標の達成に向けて学習活動に取り組んでいるか。
- ②生徒は、目標を自分のことと捉え、自分の生活と関連付けて考えてるか。

「生徒の姿」と「教師の手立て」について、成果 **ピンクのカード** と課題 **水色のカード** を記入し、課題に対する改善案 **黄色いカード** を話し合いました。

	生徒の姿	教師の手立て	改善案
導入	<p>五大栄養素を正しく理解していた</p>	<p>休み時間に話題になった課題をめあてにつなげている</p> <p>前時の振り返りを生かしためあてなのか、つながりが分かりにくい</p>	<p>目標のキーワードとなる部分をやりとりの中から生徒に考えさせる</p> <p>前時の振り返りのスライドを見た後にめあてを生徒から引き出す</p>
展開	<p>五大栄養素の視点を取り入れた発表(学習の積み重ね)</p> <p>自分の好きな献立を選びがちになる</p>	<p>生徒の意見に理由を加えたり考えを深めるような発問</p> <p>タブレット型端末に向かう時間と話し合う時間のメリハリ</p>	<p>生活と関連付けるために・・・一日や一週間の食事の中で栄養バランスを考えた献立を作る</p> <p>時間を意識して活動できるように時間を提示する</p>
終末	<p>◇振り返りの様子</p> <p>友達から学んだことを生かした発表</p> <p>振り返りの視点「これからの生活に生かしたいこと」に基づいて振り返っていた</p>	<p>振り返りを毎時間書き込めるシートで学びが積み上げられた</p> <p>振り返りの視点+教師の補足</p> <p>振り返りの視点が広い</p>	<p>友達からのアドバイスを受けて改善する時間をつくる →一人に絞ってみんなで考える</p> <p>栄養バランスと彩りも今後考えていけるとよい</p>

※主なカードを載せています。

## 指導助言【授業改善コーディネーター 佐藤恵先生】

### □ICTの活用について

タブレット型端末のアプリを活用した授業。文字を書く、伝えるなど生徒の苦手をカバーしたり、弁当の献立（おかず）を操作することで弁当のイメージをもたせたりすることに効果的だった。

### □指導目標の見通しについて

題材を通した目標を意識できていた。食事の役割や栄養について学んできており、「ビタミンがあるから病気にならない」など、既習事項を活用することができていた。指導計画、小題材の目標、評価規準に「知る・興味をもつ」→「根拠をもって説明する」とステップを上げて段階的に理解に結びつけようとしていた。家庭科では、実感を伴った学び方が非常に効果的であり、終盤で調理実習を行うという題材の構想がしっかりしていた。

### □「振り返り」について

毎時間、目標と振り返りをワークシートに記入した。1単位時間の中で振り返りを行うことが習慣化されており、繰り返し取り組むことで生徒がやり方を分かっていた。振り返りの視点として「これから生活に生かしたいこと」については、教師が「自分で弁当を作るとしたら・・・」「コンビニで弁当を買うとしたら・・・」と生徒の実態に応じて問い掛けていた。

### □今後期待すること

考えを適切に伝える力はあるが、やや受け身的な面が見られた。栄養素を選択するだけでなく、さらに掘り下げた意見を求めてもよいと思う。また、振り返りの紹介で考えを深めるための問い掛けがあったが、「疑問や課題が生徒から出るような問い掛け」も可能であると思う。教師の補助説明を発問に切り替えていくことができるとよいと思った。

## 改善授業

### <授業研究会を受けて改善した点>

- ・時間を提示して、時間内にコメントを書くように伝える。
- ・友達のコメントを受けて、自分の献立を再検討する時間を設ける。

### <参観者より>

- ・前時に献立を紹介し、コメントを書く活動をしていたことによって、やり方が分かり提示した時間を意識して時間内にコメントを書こうとする様子が見られた。
- ・友達のコメントを受けて、他の食材（おかず）を選択する、デザートを選択するなど、種類や味わいなどに考えを広められつつあった。
- ・学び方が分かってきたので、今後、栄養素の割合や分量、様々な食品の特徴、栄養素の働き、調理方法などに学びを深めていけるのではないかと感じた。



□自分の生活にいかしたいことはなんだろう？  
今後の生活では、バランスよく自分のお弁当を作って  
みたいです。  
<生徒の振り返り>

